立教大學新聞
発行所
豊島区西池袋三丁目
立教大学新聞学会
振替東京 70852
電話(983)0111(代)内線688
責任者　伊藤晋治
毎月15日発行

出版と印刷
株式会社　表現社
板橋区富士見町三四
電話(九六二)二三九一(代)

42年度新執行部が決定

昭和42年度級委員会総会

委員長に伊東君(三経)
副委員長は八人の候補

昭和四二年度級委員会総会は六月三〇日開れ、議題は(1)六月の運動方針の総括(2)役員の改選(3)夏休みの運動の課題(4)その他であった。前日の「総委会見」をふまえて学館・生協運動の新しい方向性を期待するものであった。なお新委員長に伊東邦雄(経二)副委員長には田熊敬義(経一)蔵持重裕(文二)橋本淳子(文三)鎌田晴之(経一)の四名が選出された。

昭和四二年度級委員会総会は六月三〇日午後三時半より五号館三五四番教室で、級委員総数二二九名中、出席七三名、委任状四五をもって開かれた。四一年度執行部の挨拶の後、総会の議長選出に移った。先ず水上君(経四)中村さん(文三)が執行部の推薦を受けて立ち、続いて倉田君(社二)が立候補した。執行部が推薦理由、倉田君が立候補表明理由を述べてから、選出方法が問題となり「完全連記制」案と「単記制」案とが出された。賛否の意見が出されて投票した結果、

「完全連記制」案　五七票
「単記制」案　一七票

であった。完全連記制で議長選出の投票を行い、その結果、

水上君　五七票
中村さん　六〇票
倉田君　二五票
無効　三票

水上議長が挨拶、議題確認を行って、第一の議題「六月の運動の総括」に入り、執行部より(1)全国投票のとりくみについて、(2)学館生協設立運動の前進について、(3)総長会見について、(4)全学連統一行動のとりくみについて、の四つの課題が提起された。質議応答に移り、特に全国投票に対する級委員の活動、また級内部での一般学生の関心度や「総長会見」における議事運営国のまずさ、二億円追求をふまえた全体的な評価をめぐって議論が交わされた。しかし討論の途中、突然「議事打切り」動議が出された。これについて議論が出されていたが、さらに追い打ちをかけるように「議事打ち切り」動議が出され、両方とも「圧倒的多数」をもって認められた。執行部が結論を行い、直ちに「総括と結論」承認の採決をした。その結果、

賛成　五五
反対　一三
保留　一六

で、承認された。

次に選挙管理委員会委員長小林君(経四)が四二年度級委員選挙の経過、結果、今後の問題の三点について報告した。質議応答で、「一、二年級委員選挙の際、選管がクラスで特定の全学連の方針に基づいている現在の級委員会の活動を説明するのは選挙違反ではないか」という主旨の意見が出された。議長が「選挙管理委員会の報告ならびに質議応答を承認するか」の採決を行った結果、

賛成　六〇
反対　一
保留　一七
棄権　三

をもって「承認」された。

第二の議題「役員の改選」は執行部提案(異議なし)の小林君(経四)山崎君(社二)の四二年度執行部選出選挙管理委員会のもとで行なわれた。選管の選挙の順序形式の確認の後、委員長(定員一名)の立候補受けつけをした。立候補者は高橋君(経二)伊東君(経三)であったが、一高橋君が二九日のタッカホールでの総長会見で委員長候補者名入りのビラを配ったのは選挙違反である」との異議申し立てが行なわれた。選管が証拠としてのビラを要求し、協議した結果、高橋君の行動は道義的、規約的な選挙違反であり、規約の不備を認めながらも「慣例法に従うべきである」から「高橋君の被選挙権を剥奪する」という見解を明らかにした。高橋君の弁明、賛否の討論を、選管の見解を承認するかどうかの採決をした。その結果

賛成　五六
反対　一五
保留　一三

で、高橋君の立候補は取り下げられた。引き続き伊東君の所信表明さん(文三)鎌田君(経二)の略歴、そして岩淵君(文二)佐々木君(文二)中根君(経二)最後に倉田君(文二)の八名が立候補し、各々の所信表明に続き、質疑応答を行った。ここでは「全学連」問題、ベトナム戦争に対するとり組み方が主に問題として取り扱われた。そして「三名以上四名以下」の不完全連記で投票した結果、

伊東君　五九票
蔵持君　六一票
橋本さん　六六票
鎌田君　六〇票
岩淵君　一三票
佐々木君　一二票
中根君　一二票
倉田君　一五票

であった。開票の途中、伊東新委員長の「全学連一八回大会」、クラス委員キャンプのよびかけ等についての説明があった。

無効　一票

であった。

副委員長(定員四名)には「学生の生活と権利を守る会」から田熊君(経一)蔵持君(文二)橋本さん(文三)鎌田君(経二)の略歴、そして岩淵君(文二)佐々木君(文二)中根君(経二)最後に倉田君(文二)の八名が立候補し、各々の所信表明を行った。ここでは「全学連」問題、ベトナム戦争に対するとり組み方が主に問題として取り扱われた。そして「三名以上四名以下」の不完全連記で投票した結果、

田熊君　五九票
蔵持君　六一票
橋本さん　六六票
鎌田君　六〇票
岩淵君　一三票
佐々木君　一二票
中根君　一二票
倉田君　一五票

であった。開票の途中、伊東新委員長の「全学連一八回大会」、クラス委員キャンプのよびかけ等についての説明があった。

解説
無内容の運動総括
学内外の現実の直視を

今までの執行部に対する批判的見地から副委員長候補が四名立った。「自治会活動」の基底的課題としての文化創造運動という本質的に脆弱であり、米帝のベトナム侵略反対、砂川基地拡張阻止闘争を中心とした政治的範囲での皮層的な批判しかなかった。

(日共系全学連)という「中傷」に対する感情的な賛辞や嘲笑は何を意味するのか。賛辞や嘲笑で己の内面をカムフラシューし、ただ「圧倒的多数」を頼りとして組織防衛に必死になっている姿は、まさに哀れというほかない。理論闘争を回避した感情的対立は私達に何らの有効性をも与えてくれない。

次に学館、生協設立運動に関して「六月の活動の総括」から批判的に検討してみよう。総括又は「全国投票の結果では、学館設立には八五%、生協設立には八六%の学友が支持している」また「この運動での特徴は第一に学友の八〜九割の学友がクラス委員会がとりあげている学館、生協運動が正しいことを示している」ことが明らかになったことをすえとしている。確かに「級委員会がとりあげている学館、生協」設立運動は「正しい」であろう。しかし「八割〜九割」の学友が学館設立「支持」、生協設立「支持」が即ち、「級委員会」の「学館、生協運動」の運動そのものを「正しい」と認めることができるであろうか。まさに歪曲したとらえ方しかしていないのだ。

その野望は昨年の秋から再び開始され、一二年間闘ってきた現地反対同盟の農家を故郷による飛行機事故による恐怖感をいたがせることや、巨額の金額を使って部分的に切り崩し、現在においても買収と脅迫を利用して、あとは東京都土地収用委員会の採決による強行的に土地を収用する状況となっているのである。

(三)

日本帝国主義はアメリカ帝国主義の戦後世界体制の維持という共通の目的において、ベトナム戦争への加担を深めているばかりでなく、ベトナム特需による利益を求め、また日米同盟の強化の方向で東南アジア進出を目指している。アメリカ帝国主義の敗北は東南アジアなど後進国の解放闘争を進展させることになり、日韓条約や立場に東南アジア進出をねらう日本帝国主義の野望を中絶させることになるのである。国内においても帝国主義の戦後世界体制の維持という共通の目的において、ベトナム戦争への加担を深めているばかりでなく、ベトナム侵略戦争にいかに位置づけられ、砂川基地が拡張されることはわれわれといかにかかわってくるのか。このような課題を拡張阻止の方向性の中でとらえてみたい。

(一)

アメリカ帝国主義のベトナム侵略は一七度線の南北ベトナム国境非武装地帯への攻撃やハノイ・ハイフォンの「聖域」に対する空爆は今日では日常化されている。そしてその兵力は「軍事顧問団」当時の二五、〇〇〇人から現在では四八万人の近代兵器による米軍戦闘部隊が導入されており、韓国・タイ・オーストラリアなどの軍隊を加えれば五〇万人を越えている。

戦後、ベトナムでは支配者はフランス帝国主義からアメリカ帝国主義に移ったとはいえ、帝国主義の軍事的支配下にあり、ベトナム人民はベトコンを中心的組織として闘いが行なわれてきた。そしてこのような米軍の圧倒的な兵力・兵器・空軍力を投入しているにもかかわらずベトナム人民の戦力は強化されている。これらベトナム人民のねばり強い闘いにアメリカ帝国主義はますますせりを見せ、一層の軍備強化を余儀なくされている。その強化は現有の五〇万の軍隊を完全に維持し、大量な武器を補給し、ベトナムにおける強力な軍事体制を確立させる基地の強化なのだ。そしてその軍事基地の充実化の一面こそ砂川基地拡張なのである。

(二)

砂川基地拡張とは滑走路を現行の二、一三〇mから五百m市街道付近までの二、六〇〇mに延長することにある。すなわち現行の距離ではグループ・マスター機やC一三〇カーゴマスター機など離着陸する大型飛行機は全輸送力の六〇〜七〇%しか発揮できない。これら大型輸送機は一度最寄の横田基地に着陸し、再度ベトナムへ飛び立つという空路をとっているのである。この事実は国際の非武装地帯まで進展しているベトナム侵略戦争のために軍事強化が要請されている状況下にあって米軍にとって非常なマイナスとなっているのである。立川基地を拡張することこそ発揮能力をフルに回転させようとするものである。二一年前に大衆の実力闘争で測量を中止せざるをえなかった立川基地拡張の野望を日米の支配階級は強行せんとしている。そして立川基地のほか横田・昭和などの基地もフル回転させようとしている。

論説
実力阻止部隊の拡大を
砂川基地拡張を許すな

二・二六、五・二八と果敢な闘争が展開されてきた。砂川基地拡張阻止闘争は不屈の地元反対同盟を中心にそれを支援する労働者・学生の連帯の中に真に闘う実力部隊を形成しつつある。ベトナム行きの輸送機が飛び立つ砂川基地は拡大化をみせるベトナム侵略戦争にいかに位置づけられ、砂川基地が拡張されることはわれわれといかにかかわってくるのか。このような課題を拡張阻止の方向性の中でとらえてみたい。

(一)

アメリカ帝国主義のベトナム侵略は一七度線の南北ベトナム国境非武装地帯への攻撃やハノイ・ハイフォンの「聖域」に対する空爆は今日では日常化されている。そしてその兵力は「軍事顧問団」当時の二五、〇〇〇人から現在では四八万人の近代兵器による米軍戦闘部隊が導入されており、韓国・タイ・オーストラリアなどの軍隊を加えれば五〇万人を越えている。

戦後、ベトナムでは支配者はフランス帝国主義からアメリカ帝国主義に移ったとはいえ、帝国主義の軍事的支配下にあり、ベトナム人民はベトコンを中心的組織として闘いが行なわれてきた。そしてこのような米軍の圧倒的な兵力・兵器・空軍力を投入しているにもかかわらずベトナム人民の戦力は強化されている。これらベトナム人民のねばり強い闘いにアメリカ帝国主義はますますせりを見せ、一層の軍備強化を余儀なくされている。その強化は現有の五〇万の軍隊を完全に維持し、大量な武器を補給し、ベトナムにおける強力な軍事体制を確立させる基地の強化なのだ。そしてその軍事基地の充実化の一面こそ砂川基地拡張なのである。

(二)

砂川基地拡張とは滑走路を現行の二、一三〇mから五百m市街道付近までの二、六〇〇mに延長することにある。すなわち現行の距離ではグループ・マスター機やC一三〇カーゴマスター機など離着陸する大型飛行機は全輸送力の六〇〜七〇%しか発揮できない。これら大型輸送機は一度最寄の横田基地に着陸し、再度ベトナムへ飛び立つという空路をとっているのである。この事実は国際の非武装地帯まで進展しているベトナム侵略戦争のために軍事強化が要請されている状況下にあって米軍にとって非常なマイナスとなっているのである。立川基地を拡張することこそ発揮能力をフルに回転させようとするものである。二一年前に大衆の実力闘争で測量を中止せざるをえなかった立川基地拡張の野望を日米の支配階級は強行せんとしている。そして立川基地のほか横田・昭和などの基地もフル回転させようとしている。

その野望は昨年の秋から再び開始され、一二年間闘ってきた現地反対同盟の農家を故郷による飛行機事故による恐怖感をいたがせることや、巨額の金額を使って部分的に切り崩し、現在においても買収と脅迫を利用して、あとは東京都土地収用委員会の採決による強行的に土地を収用する状況となっているのである。

(三)

日本帝国主義はアメリカ帝国主義の戦後世界体制の維持という共通の目的において、ベトナム戦争への加担を深めているばかりでなく、ベトナム侵略戦争にいかに位置づけられ、砂川基地が拡張されることはわれわれといかにかかわってくるのか。このような課題を拡張阻止の方向性の中でとらえてみたい。

(一)

アメリカ帝国主義のベトナム侵略は一七度線の南北ベトナム国境非武装地帯への攻撃やハノイ・ハイフォンの「聖域」に対する空爆は今日では日常化されている。そしてその兵力は「軍事顧問団」当時の二五、〇〇〇人から現在では四八万人の近代兵器による米軍戦闘部隊が導入されており、韓国・タイ・オーストラリアなどの軍隊を加えれば五〇万人を越えている。

戦後、ベトナムでは支配者はフランス帝国主義からアメリカ帝国主義に移ったとはいえ、帝国主義の軍事的支配下にあり、ベトナム人民はベトコンを中心的組織として闘いが行なわれてきた。そしてこのような米軍の圧倒的な兵力・兵器・空軍力を投入しているにもかかわらずベトナム人民の戦力は強化されている。これらベトナム人民のねばり強い闘いにアメリカ帝国主義はますますせりを見せ、一層の軍備強化を余儀なくされている。その強化は現有の五〇万の軍隊を完全に維持し、大量な武器を補給し、ベトナムにおける強力な軍事体制を確立させる基地の強化なのだ。そしてその軍事基地の充実化の一面こそ砂川基地拡張なのである。

(二)

砂川基地拡張とは滑走路を現行の二、一三〇mから五百m市街道付近までの二、六〇〇mに延長することにある。すなわち現行の距離ではグループ・マスター機やC一三〇カーゴマスター機など離着陸する大型飛行機は全輸送力の六〇〜七〇%しか発揮できない。これら大型輸送機は一度最寄の横田基地に着陸し、再度ベトナムへ飛び立つという空路をとっているのである。この事実は国際の非武装地帯まで進展しているベトナム侵略戦争のために軍事強化が要請されている状況下にあって米軍にとって非常なマイナスとなっているのである。立川基地を拡張することこそ発揮能力をフルに回転させようとするものである。二一年前に大衆の実力闘争で測量を中止せざるをえなかった立川基地拡張の野望を日米の支配階級は強行せんとしている。そして立川基地のほか横田・昭和などの基地もフル回転させようとしている。

焦点
海外侵略への布石
佐藤首相の韓国訪問

七月三日に韓国訪問を終えて帰国した佐藤首相は、今秋には台湾、南ベトナム、アメリカと訪問する予定であり、内外ともに押進めようとしている。池田前内閣の高度成長政策のあとを受継いだ佐藤内閣は日韓条約を結ぶことにより、アジア経済圏獲得のための地盤を整えた。設備投資の波を受けた日本経済は不況になったが、景気建直しのため政府は積極的な金融政策(預金準備率引下げ、公定歩合引下げ、窓口規制の廃止等)や財政政策(財政投融資金計画等)を行った。景気が軌道にのると、資本の自由化に日本経済は直面し、現在日本経済は外国資本に対抗するだけの力を持たねばならなかった。帝国主義的に再編成された日本経済は、国内的には精神面から、即ちブルジョア・イデオロギーの強制を進め、企業の合理化を行うことであるが、対外的には、アジア市場への進出である。それ故佐藤内閣はアジアの資本主義諸国との外交を密接なものにしたのである。

韓国に対する佐藤首相は韓国の朴正熙大統領、台湾の蔡家淦副大統領とのアメリカ国際会議に出席し、その後の記者会見で「共産世界より民主々義世界のほうがより立派に経済発展し、活潑に向上するという事実を立証すべきだ」と述べたと伝えられている。また韓国スポークスマンは「自由主義諸国の結束強化は出きた」と発表している。これから推察されるように、日本のアジア経済圏確立への足掛りが明らかにされたのである。経済協力の名で日本は資本援助とアジア経済に果す任務は大きい。しかし日本帝国主義にとっては望むことであり、内閣はアジアの資本主義諸国と同一民族が二つの体制に分裂している諸国の資本主義体制―韓国、台湾にとってはいかようにしても経済発展をなさねばならないのである。

一方、南ベトナム訪問を首相外遊のスケジュールに組むことを通じて、現在のアジア外交の焦点はベトナム問題であり、首相が南ベトナム訪問を計画していたことは、日本の国際的評価を失うものであるとして、今秋の訪問は中止されたのである。

一方、南ベトナム訪問を首相外遊のスケジュールに組むことを通じて、現在のアジア外交の焦点はベトナム問題であり、首相が南ベトナム訪問を計画していたことは、日本の国際的評価を失うものである。今日までの日本は「アジア外交」の看板をたてながらベトナム問題に関しては、何ら具体的動きを見せていない。米帝のベトナム侵略に加担しておれば、たびたびの発言である「アジアの平和のために努力する」という政策は空だけでしかなかった。そこで「アジア外交」、日本の国際的評価を得るためにも、またベトナム侵略戦争終了後の休戦監視委員会にアジアの指導的立場である日本が参加しなければ、今後のアジア外交の威信にかかわると考えたがゆえである。当然そこにはベトナム侵略戦争終了後、アメリカの経済援助で行なわれる東南アジア開発への参加を見込んでの日本帝国主義の皮算用がある。

かつて池田首相は東南アジア外遊の際、台湾の要請を断わって素通りしたことがあった。当時、帝国主義的再編成の途中であった日本経済を考えると、露骨に反共色を打ち出すこともできず、また対米中国との接近を考えてその障害にならぬよう考えたのであろう。しかし、池田前内閣に代わった佐藤内閣は帝国主義経済をバックにブルジョア・イデオロギーと反共政策の二本の旗を掲げ、世界市場再分割へと突進しつつある。即ち佐藤内閣は日本帝国主義の代弁者である。

総長、明確にせず
学館・生協で大衆団交

去る六月二九日、級委員会・文化会と生協・学館同準備委員会による総長会見が三時からタッカーホールにおいて開かれた。一〇年の歳月をかけて続けられている生協・学館設立運動であるけれども、今回の総長会見でも依然として進展させることはできず、大学当局と学生代表の意見は対立したまま時間切れ延期となった。

総長と大衆団交の形で催された六月二九日の級長会見は約一二〇〇名の学生がタッカーホールに集まり、午後三時過ぎ始められた。五名の議事運営団挨拶・運営上の注意に続いて級委員会代表の伊東君より学生会館設立運動の経過、意義が述べられた。次いで文化会代表からは各サークルの抱えている問題―幽霊部員・運営問題は学館に部室を作ることによって解決されると主張し、また学生の話合いの場所の保障を学館の計画の中に入れるよう要求した。学館設立準備委員会からは財政面からの説明がなされ、本学においても早期設立は不可能でないことが明らかにされた。そして総長に対していつまでに設立するのかという追求がなされた。最後に生協設立準備委員会から、個々の事案を捉えず勉学条件改善のため生協が必要であると報告された。それに対し大衆質疑総長は「学館は教育的意義に照し合わせて考えるべきで、建てるか否かは具体的問題を検討する中で決められるものであり教育的評価が出なければ話せない。また生協は一九世紀のものであり、学生の勉学条件改善は他のものでやれるのではないか」と、答えた。その後大衆的討論に入り、各サークルから学館・生協設立要求が述べられたが、総長は一貫して「私は独裁者になりたくない、話せない」と拒否し続けた。終了予定時間の七時過ぎ、継続か打切りかで約三〇分もめたが、話合いが中途半端であることを確認し、翌日主催四団体と野口学生部長との間で次の日取りを決めることを約束し四時間三〇分に渡る級長会見は終った。しかし討論の途中、大衆討論形式における議事運営方法の不平等性が指摘されたり、体育会を中心とする学生のヤジにより一時は緊迫した空気が流れた。

〈解説〉

今回の級長会見は本紙前号で述べたように三日タッカーホールにおいて開かれた。第二に一〇年間の学館・生協設立運動を抑圧し続けてきた大学当局の学館・生協の理念を全学生の前で明らかにさせると共に学生の掲げる理念を対決させる過程で運動を展開させることであり。第三に学館設立準備金を一部で噂されている他の施設―大教室等―に使わないことを確約させることであった。しかし級長は学生の質問に対し「私は独裁者になりたくない、話せない」の逃げの一方であった。学生と級長の話合いの前提は級長は大学当局の代表でなければならないにもかかわらず、質問に対する大学側の答えは明らかにされなかった。級長は自ら大学の代表である級長の資格を学生の前に投げ捨てたのだ。次回の級長会見に備えて級長は討論である学生部―部長会のルートに基いて学生側から提出された学館・生協設立案を検討し、答えるべきである。それに対して学生側の学館・生協設立要求は部室が必要、生活が苦しいというものから一歩も出ず、迫りくる大学当局の自治活動破壊工作に対抗することはできなかった。学生の勉学条件改善は大学当局が考えたい、という級長発言は一二〇〇名の学生のうち多数の兵隊者を生んだようだった。その意味において学館・生協設立の意義を必ずしも学生に明らかにすることはできなかったと言えよう。大学当局からの弾圧に対し、創造運動・自治活動を展開することができるのは部室の保障や勉学条件改善だけの問題ではなく、弾圧の理由・目的は何なのかという不断の問かけの中にあり、弾圧といかに闘うのかが創造運動・自治活動への一歩でもある。過去一〇年間の運動を教訓化しえなかったが故に車輪の片方を落したまま走った運動は登坂で止まろうとしている。今回の級長会見を踏まえ学館・生協早期設立の徹底した運動を進めねばならない。

第10回　新聞学会賞
懸賞小説募集

立教大学新聞学会は例年の通り懸賞小説募集を左記の要領で行います。多数の応募を期待いたします。

―募集要項―

一、字数　四〇〇字詰原稿用紙三〇枚前後
一、資格　大学学生(含、大学院学生)
一、締切　昭和四十二年九月三〇日
一、発表　本紙・立教祭特集号
一、選考委員　小田切進・豊田信二・野口定男・立川洋三・平山城児(敬称略・順不同)
一、賞金　一等二篇二万円佳作数篇一千円
▲既製誌未発表の作品に限る▼版権は本学会に所属する
▲ペンネームの使用自由、但し本名所属学部学年・住所付記のこと

若人/絶好の活躍舞台!
ダイハツ
わが社(ダイハツ工業の東京総代理店)は、30有余年の伝統を基盤に、マイカー時代をリードする業界の旗主として、年々めざましい躍進をつづける青年企業です。
日本の自動車業界は「今」本格的な国際競争を目指して世界に飛躍すべくその充実を計っています。
わが社は独自の経営体制を更に拡充すべく、若い優秀な人材を募っています。東京ダイハツは、開拓者精神で自分の能力を試そうとする若人の絶好の活躍舞台です。
試験日　7月30日/会場　明治大学
ご応募のお問い合わせは就職課又は下記へ…
東京ダイハツ自動車株式会社　東京都中央区日本橋本町2−7　信和ビル　人事課　電話(279)0811大代表　内線 374〜377

実業之日本社　東京銀座西1の3
最高の案内書で豊かな夏休みプランを……
ブルーガイドブックス
■全点90冊発売中■
プラン・実行・想い出に、スマートな《青い表紙》のブルーガイドは完璧と大評判です
山へ! 海へ! 登山! 旅行! ドライブ! 無銭旅行! そのほか
なんでも若い諸君の夏休みプランなら『ブルーガイド』が引受けます!
登山・キャンプに…
(14)上高地・槍・穂高・乗鞍 200円
(15)槍・穂高・常念岳 300円
(16)白馬岳と後立山連峰 280円
(17)アルプス縦走 270円
(41)立山・剣・黒部 280円
(42)雲ノ平 270円
(21)南アルプス北部 270円
(52)南アルプス南部 280円
(40)中央アルプス 250円
(5)奥多摩 250円
(22)奥秩父の山と谷 280円
(10)三浦半島と南房総 250円
(23)丹沢 250円
(19)富士山 三ツ峠 250円
(6)尾瀬 270円
(9)谷川岳と越後の山 250円
(20)軽井沢と浅間山 250円
(50)妙高・野尻湖・戸隠 250円
(38)美ガ原・霧ガ峰・蓼科 250円
(13)八ガ岳 270円
(74)信州高原列車の旅 280円
(39)木曽御岳と木曽路 250円
(51)大峰・大台・奥高野 280円
(11)磐梯・吾妻・安達太良 290円
(37)飯豊・朝日・出羽三山 250円
(67)キャンピング 280円
(71)女性のための登山ハンドブック 280円
ユースホステルと国民宿舎
(12)Y・H国民宿舎 国民休暇村利用 旅程と費用 320円
(57)ユースホステル・国民宿舎利用 九州四国中国の旅 280円
(58)ユースホステル・国民宿舎利用 北海道・東北の旅 280円
(82)国民宿舎と休暇村案内・本編 340円
(83)国民宿舎と休暇村案内・西日本編 350円
夏休みの周遊旅行に…
(30)九州 300円
(47)陰山 280円
(44)沖縄 360円
(35)北海道 330円
歴史の旅 古都めぐりに…
(18)鎌倉 280円
(53)京都 280円
(49)奈良と大和路 280円
(29)箱根と富士五湖 290円
(24)日光・鬼怒川・那須・塩原 270円
(7)能登半島・金沢 270円
旅を楽しく…
(61)山の歌みんなの歌 280円
(66)世界の歌みんなの歌 280円
(72)全国スケッチの旅 東日本編 330円
(73)全国スケッチの旅 西日本編 330円
(25)カメラハイキング 300円
(76)山の博物誌 360円
(3)ベストハイキング100コース 250円
(24)季節の旅 日帰り1・2泊100コース 270円
(75)全国高原と湖の旅 280円
(32)ベスト・ドライビング 360円
(63)ドライバー名物料理食べあるき 300円
(79)釣りドライブコースとポイント 330円
海外旅行に…
(1)香港・マカオ・台湾 380円
(2)スイス・オーストリア 390円
(3)海外旅行空の旅 330円
△綜目録進呈▽ハガキで左記へお申込みください。ブルーガイド総目録をお送りします。
東京都中央区銀座西1の3　実業之日本社宣伝部

留学生募集!
―香港アジア・ユナイテッド大学―
大学在学生に限り入学試験及び東京予備教育免除
既に50名募集予備教育中の日本人学生と共に栄ある第1回留学生として渡航、新興アジアの各邦友の若人と共に2ヵ年の現地研修により語学、技術を修得
―アジアの懸け橋として第一線平和戦士たらん
■募集期日　7月20日限り(毎日午後1時迄受付)
■資格　大学在学生に限る(留学中、現在大学休学可)
■奨学金制度あり(成績により推薦)
○募集要項　切手120円封入請求のこと
■人員　30名
■種類　国際貿易科、商業経済科
■高校卒業以上の証明書に在学証明書を添付して提出のこと
大学所在地　香港九竜律倫道1号
宿舎　香港九竜柯士甸道112号
日本事務局　東京都渋谷区富ヶ谷2−14
善隣会館　電話(466)4884

映評

「蒸発」
今村昌平監督

「人間蒸発」
現代人に侵入する恐怖
直視しても不可解な真実

映画は、突然失踪した一人の男を、婚約者が捜し求めることで幕を上げる。彼を取り巻く〝女〟〝金〟そのつながりは複雑で、彼女は唖然とする。カメラは彼の育った北国の農村に目を向け日本の農村の閉ざされた社会、その中でガンコさにしがみついて生きる人間、寒村を軸とした暗い谷間を追う。男を追い、彼の謎を解いていたカメラは、途中から男を追うことを放棄し、彼を追い求める婚約者にスポットをあてる。男を捜し求める彼女が、スタッフの一人に心を動き始める姿、自分の姉と男の間に何かがあったのではという懐疑の念、非情なカメラは追ってゆく。

大島渚が「日本春歌考」を作ったのも、この「人間蒸発」を今村昌平に作らせたのも、彼らが農民への絶対的信頼があり、それ故に農民の実像を求めてやまぬからなのであろう。隠しカメラ・隠しマイクで冷酷に迫る底には、今村の農民への信頼・人間の愛が息吹して存在しカメラは動いたのだ。

一人の女を掴まえ、見事に内面を露呈させたこの映画は、また一つの恐怖を観る者に与える。傷つくことを恐れ、かたくなに心を閉ざす保身術で生きている人間に掃き出された姿は、現実を直視することが、最も現代的で、（幸福）な状態にはある。しかし背を向ける者には、その対象からいつかは背を向けられるという鉄則。現代に生きながら、現代から見離されるという今日、真に生きるためには、傷を受けても、苦を背負っても、背を向けることは生きねばならぬのだ。

熱狂的に真を追い求める彼女の歩みは、まさしくどうしようもない現代社会で自己の存在を捜し求めるネズミの姿だった。その姿は、美にはほど遠く、時には醜悪ですらある。しかし、そこには〝生きている〟という実感がある。そしてそこにこそ日本人の、日本の女の実像があったのだ。

「日本人をある時はペテンにかけ、あるときはこっそり他人の家へしのびこんで覗人の秘密をソッキみることにより日本人のほんとうの姿を掴んでしまった」という間期的なこの映画。今村が何度も「これはフィクションである」と叫んでも、これは作られたノン・フィクションである。俳優を使って、作者の世界を築き上げてきた映画芸術において、その固定観念を破り、記録物でもなく、フィクションでもない、作られたノン・フィクションを創り出し、私達に生身をぶっつける手法は、俗に低迷していると言われる日本映画会に新機軸を出現させたのだ。そして虚構の世界で、笑い・涙を流していた観客の顔を、固くこわばらせてしまった。

この映画の終りに、実在するアパートの一室と思いこんでいた部屋が、仮実のもので、一つ一つ取りはずされていく。真実とは、もはや何か解らなくなる。真実とははたしてあるのであろうか。

この映画は、ただただ悲しい。（K）

雑記如きもの

線外赤

「常識」という言葉がある。いわゆる「コモン・センス」というやつである。先日、ある喫茶店で、ある友人が、「常識なんて多数決きまるのさ」なんてことを急に言い出した。日頃から〝風変わりな言行を性格の一部〟とも認している彼のことだから、どうせ妙チクリンな説明をするのだろうとしばらく黙って聞いていた。「冗談なんてのも一緒さ。それは時間と場所によって変わってしまうんで普遍的なんてことはないのさ。たとえばね、おかしくなってくるからな。」エスキモーって呼ばれる一部にたとえばだぜ……」それからどんな話をしていたのかおぼえていないが、「人生万事多数決よ。だけど、こんな文明国とさえ思っている連中が多いから、それは〝いけない〟とされているのさ。」「それは違うよ。」その場にいあわせたもう一人の友人が言った。「常識というのは人間の心の底にある人間性に根ざしているんで、普遍的なものさ。たとえば、ゲーテが感動したものに俺達も同じように感動できるだろう。それと同じで、人間性は不変だし常識も不変さ。」「甘いよ、そんなの。人間なんて環境で全く違ってくるものさ。人間性なんて人世的単語を信じてるなんてお笑いだよ。」「だって……まァいいや。お前と話をしてるとこっちまで頭がおかしくなってくるからな。」

思っている連中が多いから、それは〝いけない〟とされているのさ。「それは違うよ。」その場にいあわせたもう一人の友人が言った。「常識というのは人間の心の底にある人間性に根ざしているんで、普遍的なものさ。たとえば、ゲーテが感動したものに俺達も同じように感動できるだろう。それと同じで、人間性は不変だし常識も不変さ。」「甘いよ、そんなの。人間なんて環境で全く違ってくるものさ。人間性なんて人世的単語を信じてるなんてお笑いだよ。」「だって……まァいいや。お前と話をしてるとこっちまで頭がおかしくなってくるからな。」

投稿

核を拡げる作業を
学館設立闘争への一提言

細野圭（文三）

七年前の六月十五日、国会南通用門のなかで樺美智子さんは二二才の生涯を閉じた。平和と民主主義を願い、日本を再び軍国主義・侵略主義の道へと歩ませる日米安保条約一改案のため闘い倒れた。その死に大々は深く悲しみ、その意味を考えた。この七年間、安保条約の軌道の上に、体制側は着々と構想を押し進めてきた。日韓条約が締結され日本の独占資本は韓国へと足を伸ばし始めた。そして今日も、日本のアメリカ基地からベトナムの空へと米戦機が飛び立ち、日本製のナパーム弾がベトナム人の首を矣いている。

樺さんが加わり、安保で戦闘的に結集した「共産主義者同盟」は自己崩壊し、郷しい全学連は分裂と記迷の道を歩いた。すでに（あの）「革マル全学連」「民青全学連」に加え、昨年「三派全学連」が（再建）され、自称「全学連」が三つ存在する今日である。一方が「アンチ民青」を叫べば、他方が「トロッキスト批判」をやり、互に茶番劇をくり返し、統一を目さすことなく、各派の私有物化を進めている姿は、全学連が学生大衆組織であることを忘れ去っている。党派争いをしている間に、現代という状況は私達一般学生に不感症になることを進め、そして安保改正は三年後に近づいた。

初夏の昼下り、砂川の地へ行ってみた。ゴー音をとどかせ、ベトナム帰りのカーゴマスター機が立川基地へ着く。その傍で地元の農民は黙々と畑に鍬を入れていた。

「平和」を願う彼らは、数億円という買収に背を向け、米軍の陰謀とささやかれる飛行機墜落事故で生命の危険すら感じたのに、ゴー音の中で鍬を持ち、基地拡張の死を思い出した。

「平和」を願い、「自由」を求めた樺さんは、安保という危機の状況を、ハダで感じ、頭で考え、闘い、そして倒れた。そして七年間、日本はますます反動の道を歩んでいるという。一部の者以外は危機感を忘れ、〈平和〉なムードがただよう。このような状況に安住し、私は怒ることすら忘れてしまった。ベトナム侵略反対と叫べども、私の胸にはさざなみは怒りでもあるだろうかという疑問、そういう自分に対する怒りが、渦巻く。

歌声祭典を開き、連帯を歌う文化会執行部、部差を得たと言って〝団結〟は、活動家がステッカーを掲げ、アジビラを配れども、多数集まっても、連帯は幻想でしかありえないのだ。

はげしい。生活を賭けての闘い、すっしり重い何かが返ってくる。学生活動家が叫ぶ、いかなる運動的・革命的な用語より、彼らのつぶやきは重く心を動かす。「ベトナム人民との連帯」が空語でなく、砂川の農民には土着化しているのだ。

私はカーゴマスター機のゴー音に耳を被いながら、樺美智子さんの死を思い出した。

醇っとさえ出来ない私の感性は彼らを拒否し、背を向けることを進める。学館闘争、そして来だろう授業料闘争は、一般学生大衆が〝統一と団結〟した時点でそこに結集した一部の活動家がいくら動いても勝ち得ることは出来ないのだ。

輝しい全学連の団結は、皆が自分の生きている現代を把握し、そこから立ち上がり、闘うという時点で可能だったのであり、砂川の農民とベトナム人民の連帯は、彼らが砂川の地を固持し、ベトナムへの戦闘機を阻むということで築かれているのだ。

私達がこれから闘うための〝連帯〟〝団結〟は、活動家がステッカーを掲げ、アジビラを配れども、諸々のイデオロギーを持つ学生大衆と徹底的対話し、核を大きくする努力を怠ってはいけない。機長会見に千数百名集め、特定のグループが発言し、彼らの（理論）を大声で叫べども何も有効でないのだ。クラスで、サークルで徹底的な討論をかわし、今日の状況を考え、何故闘うかを個人個人が明確にし、その基盤が築かれてこそ全学的な闘いになりうるのだ。執行部が学生大衆と断絶した型で存在する今の状況では、歌声祭典が大成功であり、機長会見に多数集まっても、連帯は幻想でしかありえないのだ。

自然科学書の　共立出版

●総合図書目録送呈

最新体系書

共立数学講座　全23巻・別巻2
古屋茂・一松信・赤摂也　編集
現代数学を必要とするすべての人々に必須の基礎知識を網羅、内容も現代的な体系にまとめてある大学における数学教育の新方向も示唆した新講座
■既刊 ❸線形数学Ⅰ／五〇〇円 ❼初等代数学／六八〇円 ⑮線形位相空間と一般関数／六〇〇円
■続刊 ❶❷解析学概論Ⅰ・Ⅱ ❹線形数学Ⅱ ❺❻統計数学Ⅰ・Ⅱ ❽集合と位相空間 ❾❿数理論理学概論 ⑪計算機概論 ⑫数値解析 ⑬常微分方程式 ⑭偏微分方程式 ⑮位相解析 ⑯応用複素関数 ⑰群とその表現 ⑱多様体 ⑲OR概論 ⑳確率論 ㉑情報理論 ㉒最適問題
別巻❶数学公式・数表／別巻❷数学論文
■各巻A5判

現代科学のパイオニア　情報科学講座　全62巻
北川敏男・喜安善市　他10氏編
統計数学、応用物理、生物科学、医学から、電子・通信、機械、計測・制御、計算機、人間工学、経営経済学、管理、心理学教育、法律、ドキュメンテーションを専攻する研究者、技術者、学生必読の本邦初の一大体系。
■既刊12回配本中（各A5・箱入）
情報科学への道……六〇〇円
最適制御過程Ⅱ……七〇〇円
確率過程論……五〇〇円
多変量解析論……九五〇円
バイオニクス……五〇〇円
生体計測制御機器……四〇〇円
記号行動論……六〇〇円
入出力装置……八〇〇円
学習実験……五〇〇円
学習制御および学習制御機械……八〇〇円
電算機……五〇〇円
文字・図形の認識機械……九〇〇円
パターン認識の理論……五〇〇円

分子科学講座　全13巻
小谷正雄他11氏編
化学、生物学、薬学、農芸化学、電子工学、高分子関係等広い分野の学生、研究者の要望に応えて企画された新しい科学。
■既刊
分子科学と量子力学……一,二〇〇円
分子軌道論……一,二〇〇円
分子集合体の量子化学……一,二〇〇円
磁性と分子……一,二〇〇円
放射線と原子・分子……一,二〇〇円
生体量子化学……一,二〇〇円

有機化学における物理的方法　全10巻
大木道則・坪井正道・原昭二編
理論的な基礎を明快に解説し、広い応用が可能な具体的知識の得られる最新書。
完結発売中

基礎分析化学講座　全12巻
日本分析化学会編
機器分析や分離分析だけでなく、一般分析や分析化学の基本的なのは現れなくなり上げ、実験例、演習問題を豊富に挿入。
各巻A5・分冊箱入・七五〇～一四〇〇円

大学課程数学演習シリーズ
詳解代数・幾何演習　福田安蔵他3氏編……A5・五八〇円
詳解微積分演習Ⅰ　鈴木七緒他3氏編……A5・六八〇円
詳解微積分演習Ⅱ　安岡善則他3氏編……A5・五五〇円
詳解微分方程式演習　黒崎千代子他3氏編……A5・五五〇円
新しい数学（その方法と応用）　矢野健太郎訳……A5・八八〇円
ベクトル解析入門　各務晋文／岩永源夫著……A5・七八〇円
代数学講義　改訂新版　高木貞治著……A5・一六〇〇円
詳解　物理化学演習　小野宗三郎他2氏編……A5・八八〇円
標準機械設計図表便覧　小梨富士雄著／増補3版／A5三〇〇〇円
JIS製図規格とその応用　山中秀男著……A5・七八〇円／再改新版
工業分析化学実験　上・下　平野四蔵著……A5・上下各一〇〇〇円
高分子化学　村橋俊介編著……A5・一二〇〇円

好評既刊書〔共立全書〕　●大学教科書目録送呈
理化学便覧　新版　小谷正雄／水島三一郎編監修……六五〇円
共立　数学公式　泉信一他3名編……38判・八八〇円
数理論理学序説　前原昭二編……B6・六五〇円
トポロジー入門　アーノルド著／赤摂也訳B6・五五〇円
多変数関数論　酒井栄一著……B6・六〇〇円
束論　岩村聯著……B6・五〇〇円
統計力学　久保亮五著……B6・五〇〇円
初等量子力学演習　改訂版　西山敏之・内山竜雄……B6・五八〇円
量子力学　電子化学の基礎理論　久保昌二／木下達彦訳……B6・四五〇円
物理化学実験法改訂版　後藤廉平編……B6・四八〇円
吸着　慶伊富長著……B6・六五〇円
物性論入門　化学者のための　井口洋夫著……B6・六〇〇円
赤外線吸収とラマン効果　水島三一郎／島内武彦著B6・五五〇円
生物物理化学　増訂版　ドウズ著／中馬一郎他訳B6・八五〇円
有機電子論　Ⅰ・Ⅱ　井本稔著……B6・Ⅰ・Ⅱ各六五〇円

共立出版株式会社
東京都文京区小日向4丁目／振替東京五七〇三五

日産のディーラーは繁栄する——

品質の優秀性と豊富な車種

日本を代表するファミリーカー、日産のブルーバードが本年5月に国内販売台数50万台を突破しました。単一車種によるこの大記録は、もちろん、わが国モータリゼーション史上で初めての快挙。これは、躍進する日産の品質の優秀さと販売体制の充実ぶりをシンボライズするものです。

日産のディーラー最高の誇りは、その取り扱う車が優れていることです。〝輸出の日産〟として世界に認められた実力、数多くの国際ラリーで実証された抜群の技術。日産車の人気は、いよいよ高まりつつあります。また、車種の豊富なことも日産の特色。4,000c.c.から1,000c.c.まで、乗用車・トラックなど基本車種32、そのバリエーションまでいれると全部で実に1,200種以上になり、日産のディーラーはあらゆる人々の需要に応えています。

広い顧客層と優秀な商品群をもつ日産のディーラーは、自動車セールスを志ざす若人にとってきわめて働きやすい職場といえましょう。

日産の昭和41年度国内販売台数は478,206台に達し、前年の38.9%増という大躍進をとげました。

日本最強の販売体制を誇る
日産の販売網はわが国最大です

販売会社　270社　補助販売店 2,500社
販売拠点 3,500ヵ所　サービス拠点 4,600ヵ所

しかも、全国的な組織の充実だけでなく、そこに活躍する15,000人のセールスマンは、いずれもファイト溢れる精鋭ばかりです。優秀な人材をそろえ、その能力をフルに活用し、そして各自の努力に正しく報いる実力主義の人事管理。

このようにして日産のディーラーは、激しい販売競争のなかにあって他社をリードし、力強く前進しています。

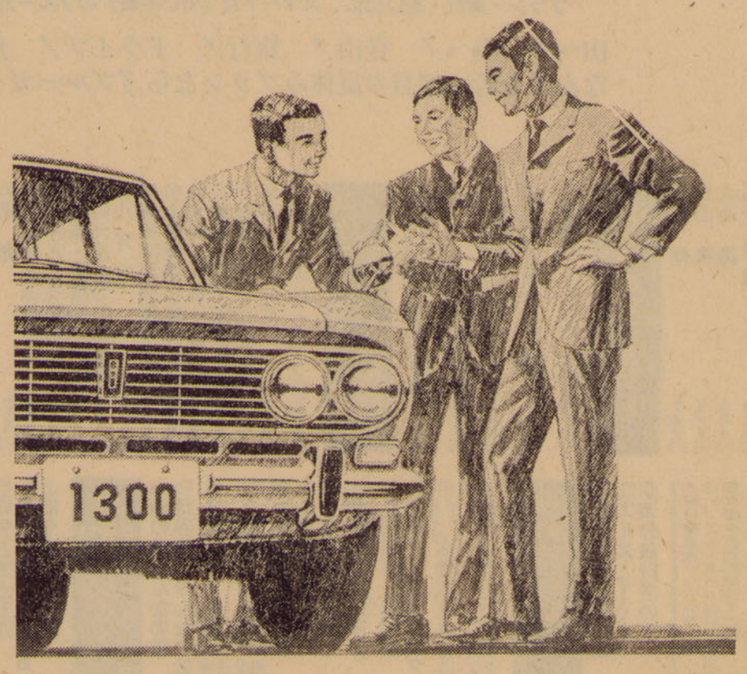
意欲ある若人にふさわしい職場で、やりがいのある仕事＝日産車のセールスをあなたもやってみませんか！

●日産系各販売会社への就職についてのお問い合わせは、大学就職課へお越しください。
詳しい資料を用意しております。

日新日産モーター・東京㈱	東京(454)5151	総務部人事課
西武日産販売㈱	東京(983)0161	総務部人事課
神奈川日産自動車㈱	045(23)2801	総務部人事課
茨城日産自動車㈱	0292(21)5181	総務部総務課
水戸日産モーター㈱	0292(31)2311	総務部総務課
栃木日産自動車販売㈱	0286(4)2231	総務部総務課
群馬日産自動車㈱	0272(3)2111	総務部管理課
前橋日産モーター㈱	0272(3)8881	総務部総務課
埼玉日産自動車㈱	0488(31)1151	総務部人事課
千葉日産自動車㈱	0472(22)7111	総務部人事課
山梨日産自動車㈱	0552(3)7134	総務部総務課
甲斐日産モーター㈱	0552(3)9126	総務部総務課
岐阜日産自動車販売㈱	0582(2)8141	総務部総務課
東海日産モーター㈱	0542(54)5211	総務部総務課
名古屋日産モーター㈱	052(261)3111	総務部人事課
大阪日産自動車㈱	06(441)7951	総務部人事課
兵庫日産自動車㈱	078(55)2333	総務部人事課
奈良近畿日産自動車㈱	0742(33)1121	総務部総務課
島根日産自動車㈱	0852(21)6161	総務部総務課
岡山日産自動車㈱	0862(52)1211	総務部総務課
岡山日産モーター㈱	0862(72)5121	総務部総務課
長崎日産自動車・佐世保㈱	09562(2)6101	総務部総務課
長崎日産自動車・長崎㈱	09562(2)6101	総務部総務課
鹿児島日産自動車㈱	09922(3)8111	総務部総務課
旭川日産自動車㈱	0166(2)8101	総務部総務課
日産サニー共立販売㈱	東京(714)3232	総務部総務課
日産サニー群馬販売㈱	前橋(2)8246.7.9	総務部総務課

世界の日産

日産自動車販売会社グループ
全国日産自動車販売株式会社
全国日産モーター販売株式会社
全国日産サニー販売株式会社
全国日産プリンス販売株式会社



主要車種＝プレジデント／セドリック／グロリア／ブルーバード／スカイライン／サニー／フェアレディ／シルビア／ダットサントラック／セドリック・バン／スカイライン・バン／ブルーバード・バン／サニー・バン／ニッサントラック／ニッサンジュニア／キャブオール／マイラー／クリッパー／ホーマー／キャブライト／サニー1000トラック